

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーの心で
友情を深めよう

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

勇気と希望をもって、
煌めくロータリーを



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー

第2560地区ガバナー 米山 忠俊

高田ロータリークラブ会長 山田 守

幹事 吉田 巧

広報・会報・雑誌委員会：

細野仁・山本 陽・大島 誠・林 泰成

第 24 回例会 2 月 2 日(金)

No.24

会 長 挨 拶

●山田 守



絵画オークションで有名な「サルバトール・ムンディ」ですが、レオナルドダヴィンチが描いたキリストの肖像画で、「男性版モナ・リザ」とも言われています。当初、1958 年に出されたオークションでは、複製でないかと疑われ僅か 45 ポンド（日本円当時レートで 45, 000 円）でしたが、2013 年のサザビーズのオークションでは 9 0 億円となります。そして、2017 年のクリスティーズのオークションでは、なんと 5 0 8 億円で落札されたのです。落札したのはサウジアラビアの王族だそうです。



出 席 報 告

出席率 98.00%

メイクアップ

高坂光一君：1/20 地区財団ミーティング
大谷光夫君：1/27 ガバナー指名委員会

ニコニコ BOX 紹介

橋詰敏一君：先日の商工会議所新春交流会の抽選で「くじ引き」当たりました。メイドイン上越詰め合わせをいただきました。今年は「宝くじ」買います！
飯塚宏佳君：先日の商工会議所新年会にてアトラクションのくじ引きでトップバッターで当たってしまい

ました。ニコニコします。

小池猛紀君：来週のオークションは欠席のため少しばかりの寄付です。よろしくお願いします。

委員会報告

親睦委員会：2 月の会員お誕生日各お祝い
社会奉仕委員会：能登半島地震支援のお願い、オークションについてお願い

幹事報告

配布物：週報 23、財団・米山寄付金領収書、
抜粋のしおり、ロータリーの友 2 月号
回覧物：ガバナー月信 2 月号

坂口謹一郎顕彰会事務局 渡辺真守様



「発酵学の父」とも称される、上越市の偉人・坂口謹一郎博士（1897年～1994年）は、微生物のはたらきに着目し醸造・発酵学の礎を築き、今でいうバイオテクノロジーの草分け的な存在となった人物です。

坂口博士はその専門性を生かし、多くの人々の研究や企業活動の支援や協力をしました。「日本のワインぶどうの父」として知られる岩の原葡萄園の創業者・川上善兵衛も坂口博士から指導を受けた人物の1人です。川上は坂口博士と親交が厚く、ぶどうやワインに関する研究のほか、経営についても協力を受け、岩の原葡萄園は今日に至るまで約130年という歴史を重ねることができました。坂口博士は、川上にとって恩人のような存在でした。

坂口博士の研究の根底にあったもの、それは「学問は人類の幸福のためにある」という考え方です。微生物という小さき生命力の可能性に傾注し、その成果を社会に還元しようとする、地域貢献・社会貢献の精神です。多くの偉人に共通する上越人の粘り強さと「義の心」がその言葉からうかがえます。

こうした坂口博士の志や功績を後世に伝え、次代を担う子どもたちの科学への夢を育むことを目的として、2022年「発酵学の父 坂口謹一郎顕彰会」が発足しました。市内の小・中学校に講師役として赴き、博士の功績や科学の楽しさを伝える活動を主体に様々な顕彰活動を進めています。

私も現在この団体の一員として加わり、活動に携わっています。今後も博士の功績を多くの人々に伝えるため、創意工夫を重ねながら継続的な活動を展開していきたいと考えています。



本日のお食事
スキー汁



<お誕生日>

稲田善昭君・笹川 裕君・遠藤 巖君

<ご結婚記念日>

宮下啓三君・渡辺太一君